

■ 会計「資金繰り表」ご利用ください

資金繰り表

～会計メニュー [管理会計] タブ内

●●● 何をするメニュー？

現金

普通預金

小口現金

当座預金

PBS [資金繰り表] ではこれら【資金科目】の収支実績確認とシミュレーションを行います。

2021年	7月	8月	9月	10月	...
前月繰越	1,868	4,973	5,056	5,151	...
【経常収入】					
現金売上	511	491	500	500	
：					
【経常支出】					
人件費	156	158	155	155	
：					
【財務等収入】					
借入金	3000	0	0	0	
：					
【財務等支出】					
借入金返済	250	250	250	250	
：					
当月収支	3,105	83	95	95	...
次月繰越	4,973	5,056	5,151	5,246	...

7月-8月

すでに仕訳入力が行われている月には、その実績値が連動します。
実績値の再集計、および直接入力による金額修正も随時行うことができます。

9月-10月

未来月など仕訳入力未済の月では、予定金額を直接入力することにより、資金繰りのシミュレーションを行うことができます。

<集計対象>

借方・貸方いずれか一方に【資金科目】が使用されている仕訳が資金繰り表へ集計されます。

- ・現金 10千円/売上高 10千円 → 対象。経常収入として 10千円が集計される
- ・売掛金 10千円/売上高 10千円 → 対象外。借方/貸方いずれにも【資金科目】が使用されていないため

実績値の集計は、各勘定科目にあらかじめ設定された【資金繰り項目】に基づいて行われます。

例) 福利厚生費【経常支出 (人件費)】、 売掛金【経常収入 (売掛金回収)】
短期借入金【借方：財務等支出 (借入金返済)、貸方：財務等収入 (借入金)】

●●● すぐにご利用いただけます

項目は全勘定科目に初期設定されておりますので、会計をご利用であれば資金繰り表もすぐにご利用を開始することができます。

必要に応じて科目設定メニューの【資金繰り項目】欄を確認・設定して下さい。